2025年度

桃山学院大学 大学院

学内推薦•研究生推薦 学生募集要項

博士前期課程

(9月試験・2月試験)

- ●文学研究科(学内推薦)
- 社会学研究科(学内推薦)
- ●経済学研究科(学内推薦・研究生推薦)
- ●経営学研究科(学内推薦)

目 次

1. 入学試験要項

1

2. 授業料後払い制度、国の教育ローンのご案内

9

出願書類(本学所定用紙)一式

- □ 入学志願票
- □ 入学検定料振込依頼票(A)・収納証明書(B)・領収書(C)
- □ 学歴等確認書
- □ 研究計画書
- □ 指導教員による推薦書
- □ 出願用封筒宛名ラベル

入学試験に関する個人情報の取り扱いについて

入学試験の出願に際して志願者から提供された個人情報は、「個人情報保護法」および「桃山学院大学個人情報保護規則」に基づき適正に処理し、入学試験関係業務および本学での教育活動関係以外には使用しません。なお、前述の業務について、その一部を業者に委託すること(以下「委託業者」)がありますが、委託業者とは本学の個人情報保護規則に則した条項を締結することにより管理・運営いたします。



入試・広報課

〒594-1198 大阪府和泉市まなび野1番1号

Phone. 0725-54-3245 (受験生専用) Fax.0725-54-3204

研 究 科	専 攻	募集人員
文学研究科	言語 ・文 化 専 攻 (英語圏文化研究コース、応用言語学・英語教育研究コース、 国際文化・メディア文化研究コース、日本語・日本文化研究コース)	10名
社会学研究科	応用社会学専攻(現代社会分野、現代文化分野、社会福祉分野)	10名
経済学研究科	応用経済学専攻(アカデミックコース、税理士コース)	10名
経営学研究科	経営学専攻(経営学分野、経営管理論分野、会計学分野、経営情報分野、商学分野)	10名

[・]募集人員は全入試制度を合わせたもの。

P.4 ~ P.8 の該当箇所を参照してください。

3. 出願手続

(1)出願受付期間

《9月試験》2024年 7 月 16日 (火) ~ 8月 30日 (金) [締切日必着] 《2月試験》2024年 12月 9 日 (月) ~ 2025年 1月 17日 (金) [締切日必着]

- (2) 出願書類
 - [①~④、⑥については本大学院所定の用紙を使用してください。]
 - ①入学志願票必ず本人が記入すること
 - ②入学検定料収納証明書(B) ※入学志願票に貼付してください。
 - ③学歴等確認書
 - ④指導教員(演習担当教員等)による推薦書
 - ⑤学部の演習における研究課題の要旨(A4判用紙を用い、2,000字以上)
 - ⑥研究計画書

[以下については⑦、Bの書類が併記されたものも可]

- ⑦成績証明書(出願以前3ヵ月以内に発行されたもの)
 - ※編・転入学生については、本学編・転入学前に在籍した短期大学等の成績証明書も提出すること。
- ⑧卒業見込証明書(出願以前3ヵ月以内に発行されたもの)
- (3) 入学検定料

35,000円

振込方法については、「4. 入学検定料の振込方法」参照。

(4) 出願方法

入学検定料納入後、本学入学試験事務室(入試・広報課)へ郵送または持参してください。

(5) 郵送の場合

簡易書留・速達郵便にて出願期間内に必着するよう郵送してください。封筒は市販の角2封筒に所定の宛名ラベルを 貼って郵送してください。

(6) 持参の場合

受付時間……平日9:00~17:00 (9月試験の場合は8月10日~8月19日の期間、2月入試の場合は12月25日~ 1月5日の期間は持参による提出はできませんのでご注意ください)

桃山学院大学入学試験事務室(入試・広報課)〒594-1198大阪府和泉市まなび野1-1

4. 入学検定料の振込方法

下記の方法で納入してください。現金や為替では受け付けません。なお、入学検定料の振込みは、出願受付開始日の 1週間前から可能です。

- (1) 銀行等金融機関での振込みの場合
 - ①本大学院所定の入学検定料振込依頼票(A)、収納証明書(B)、領収書(C)に所定事項を記入し、切り離さずに入学検定料をそえて最寄りの金融機関〔郵便局(ゆうちょ銀行)を除く〕の窓口へ提出してください(三菱UFJ銀行の本・支店で振込みの場合、手数料は受取人負担です)。ATMからの振込みはしないでください。
 - ②金融機関窓口に呈示の際、振込依頼票(A)の枠部分(振込先など)を打電するよう依頼してください。
 - ③金融機関の収納印が収納証明書(B)、領収書(C)にもれなく押印されているか確認してください。収納印のない入学志願票は受け付けません。
 - ④収納証明書(B)は、入学志願票の所定欄に貼付してください。
 - ⑤領収書(C)は、志願者本人が保管しておいてください。

5. 出願についての注意

- (1) 既納の入学検定料および出願書類は理由の如何にかかわらず返還しません。
- (2) 出願書類に虚偽の記載が判明した場合、合格あるいは入学を取り消します。

※障がいのある入学志願者の受験について

- ●身体、機能に障がいのある方、精神障がい、発達障がいの方は、出願前に入試・広報課まで必ずご相談 ください。
- ●本学では、支援メニューや施設については一定の範囲内で見直し・改善に努めておりますが、個別的な 配慮には限界があります。入学後の学修や、学生生活について、出願前には入試・広報課、入学決定後 には指導教員にご相談ください。

6. 試験日・場所

(1) 試験日

《9月試験》2024年 **9**月 **17**日 (火) 《2月試験》2025年 **2**月 **10**日 (月)

(2) 試験地

桃山学院大学 (大阪府和泉市まなび野 1-1)

7. 選考方法

P.4 ~ P.8 の該当個所を参照してください。

8. 受験についての注意

- (1) 受験者は、受験票に記載された集合時間までに試験室へ入室し、各自の受験番号で示された席についてください。
- (2) 机の上に置くことのできるものは、受験票、鉛筆(HB)、消しゴム、簡易鉛筆削り、時計(時計機能だけのもの)、 眼鏡に限ります。下敷きの使用は認めません。
- (3) 「電子辞書」「携帯電話」「スマートフォン」「腕時計型端末」「ICレコーダー」等の電子機器類は使用できません。 試験室内では、必ず電源を切ってください。
- (4) 試験開始15分経過後は、許可なく試験室に入ることはできません。本学係員の指示に従ってください。また、試験時間の2分の1経過後の入室は認めません。ただし、公共交通機関の事故などによる遅刻の際には特別に受験を認めることがありますので、延着証明書などを持参し試験実施本部に申し出てください。
- (5) 試験時間の途中で退室する事はできません。ただし、病気のため受験に耐えられなくなった場合などは、監督者にその旨を告げ、指示に従ってください。
- (6) 試験場内においては、すべて係員の指示に従ってください。
- (7) 試験日当日、自家用車での来場は禁止します。また、学内の食堂は利用できません。
- (8) 駅および試験場周辺で合否電話や電報の受付、住居紹介などの案内を配布する者があっても、本学とは一切関係ありませんので、十分注意してください。

9. 合格発表

(1) 合格発表日

《9月試験》2024年 9 月 20日(金) [投函予定日] 《2月試験》2025年 2 月 13日(木) [投函予定日]

(2) 発表方法

合否結果は全受験者に郵送にて通知します。電話などによる問い合わせには一切応じません。合否通知が投函予定日の翌々日になっても届かない場合は、必ず入試・広報課までご連絡ください。合格通知書の未着による入学手続期間の延長は一切認めません。

漢字氏名の表記について

本学では受験生の漢字氏名表記に関して、本学のコンピュータシステムで対応できる範囲の文字で表記します。 詳しくは合格通知書に同封する「入学手続案内書」を参照してください。

10. 入学手続期間

合格者は下記期間内に入学手続(入学金の納入、前期授業料の納入及び入学手続書類の送付)を完了してください。詳しくは、合格通知に同封する入学手続案内書に明記します。なお、期間内に所定の手続を完了しない場合は、入学を許可しませんので十分に注意してください。

《9月試験》 【一次】 2024 年 9 月 21 日(土) ~ 10 月 11 日(金) [締切日]

[二次] 2024年9月21日(土)~11月8日(金) [締切日]

《2月試験》 [一次] 2025年2月14日(金)~ 2 月25日(火) [締切日]

[二次] **2025**年**2**月**14**日(金) ~ **3** 月 **7** 日(金) [締切日]

11. 学 費

学費

【学内推薦】

7# DU	1 年 次	所 定 額
種別	入 学 時(前期)	後 期
入 学 金 ※入学年度のみ	150,000円	_
授業料	337,500円	337,500円
計	487,500円	337,500円

【研究生推薦】

det Pui	1 年 次	所 定 額
種別	入 学 時(前期)	後期
入 学 金 ※入学年度のみ	300,000円	_
授業料	362,500円	362,500円
計	662,500円	362,500円

※社会情勢等により変更になる可能性があります。
変更がある場合は、入試情報サイトにて掲載いたします。

12. 外国人留学生に対する諸制度

外国人留学生に対して下記の諸制度を用意しています。

- ①私費外国人留学生対象の奨学金・授業料応急減免制度(国際センター事務課)
- ②入学後の学費延納制度(学生支援課)
- 上記の各制度の詳細については、以下までお問い合わせください。

<国際センター事務課>

TEL: (+81-725-92-7531) E-Mail: ryugakusei@andrew.ac.jp

<学生支援課>

E-Mail: gakusei@andrew.ac.jp

■文学研究科

【出願の際の手続き】

出願するためには、事前に希望指導教員からの「内諾」が必要となります。

本学大学院ホームページの教員一覧より、希望指導教員を確認し、自身で希望指導教員に直接連絡をとり、研究計画について相談のうえ「内諾」の連絡を受けとってください。

希望指導教員より内諾を得た方には入試・広報課から「内諾」の通知書をお送りいたします。

「内諾」の通知書がない場合には出願することができませんのでご注意ください。

なお「内諾」は合格を保証するものではありません。あくまでも、出願資格を認めるというものです。

「内諾」の手続きには1週間程度の時間がかかります。研究計画についての指導教員への相談は、

9月試験は2024年8月16日(金)まで、2月試験は2025年1月8日(水)までに完了してください。

(2024年8月10日~8月19日と2024年12月25日~2025年1月5日の期間は、対応できませんのでご注意ください。)

【教員一覧】

https://www.andrew.ac.jp/researchers/c5o8gl0000000dq.html



1. 出願資格

本学のいずれかの学部を2025年3月31日までに卒業見込みの者で、下記の(1)~(3)までのすべてに該当する者。

- (1) 成績優秀で、研究意欲と能力を有する者。
- (2) 下記に定める学内推薦条件を満たし、学部指導教員(演習担当教員等)の推薦を得ている者。
- (3) 本学大学院研究科を専願する者。

学内推薦条件

出願時に修得している科目のうち、成績がS評価、A評価併せて20科目以上とする。また、編入学生については、編入前の在籍校の成績と本学の成績とを加算し、S評価、A評価併せて20科目以上とする。

(注意事項)

- 1.必ず希望指導教員名を研究計画書に記入してください。
- 2.以下の場合は、必ず出願期間前に入試・広報課にお申し出ください。
 - ・国際教養学部以外の学部生
 - ・3年次、4年次に演習を履修していない場合
 - ・3年次、4年次の演習指導教員以外を指導教員として希望する場合

2. 選考方法

面接試験、出願書類により総合的に判定します。

3. 試験科目

時間	試 験 科 目	内 容 等
13:00~	面 接	研究計画に関連する主題について口頭試問を行います。

■社会学研究科

1. 出願資格

本学のいずれかの学部を2025年3月31日までに卒業見込みの者で、下記の(1)~(3)までのすべてに該当する者。

- (1) 成績優秀で、研究意欲と能力を有する者。
- (2) 下記に定める学内推薦条件を満たし、学部指導教員(演習担当教員等)の推薦を得ている者。
- (3) 本学大学院研究科を専願する者。

学内推薦条件

9月試験受験の場合、3年次修了時の成績が、原則としてS評価、A評価併せて20科目以上とし、2月試験受験の場合、4年次春学期修了時の成績が、原則としてS評価、A評価併せて20科目以上とする。また、編入学生については、編入前の在籍校の成績と本学3年次(2月試験については4年次春学期)修了時成績とを加算する。なお、所定の科目数に満たない場合であっても、特色ある活動、資格等を考慮し出願を認める場合があるので、必ず出願期間前に入試・広報課にお申し出ください。

〔例:社会福祉士、社会調査士、海外長期留学、海外交換留学、日本商工会議所簿記検定2級、実用英語技能検定2級、 TOEIC®500点以上、基本情報技術者、学生論集に入選した者、上記に準ずる者〕

(注意事項)

以下の場合は、必ず出願期間前に入試・広報課にお申し出ください。

- ・社会学部以外の学部生
- ・3年次、4年次に演習を履修していない場合

2. 選考方法

面接試験、出願書類(英語、専門科目にS評価、A評価が多いことを重視)により総合的に判定します。

3. 試験科目

時間	試験科目・配点	内 容 等
13:00~	面接	研究計画を中心に行います。

注:但し、日本において通常の課程による学校教育を受けた者と認定された外国人は除きます。

■経済学研究科

1. 出願資格

[学内推薦]

- (1) 本学のいずれかの学部を2025年3月31日までに卒業見込みの者、または卒業後3年以内の者で、下記の① \sim ③ までのすべてに該当する者。
 - ①成績優秀で、研究意欲と能力を有する者。
 - ②下記に定める学内推薦条件を満たし、学部指導教員(演習担当教員等)の推薦を得ている者。
 - ③本学大学院研究科を専願する者。

学内推薦条件

9月試験受験の場合、3年次修了時の成績が、原則としてS評価、A評価併せて12科目以上とし、2月試験受験の場合、4年次春学期修了時の成績が、原則としてS評価、A評価併せて14科目以上とする。また、編入学生については、編入前の在籍校の成績と本学3年次(2月試験については4年次春学期)修了時成績とを加算する。卒業生の場合、卒業時の成績は、原則としてS評価、A評価併せて14科目以上とする。なお、所定の科目数に満たない場合であっても、特色ある活動、資格等を考慮し出願を認める場合があるので、必ず出願期間前に入試・広報課にお申し出ください。

(例:海外長期留学、海外交換留学、日本商工会議所簿記検定2級、英語基礎能力の習得(TOEIC®550点以上等)、基本情報技術者、ITパスポート、FP技能士3級以上、ERE(経済学検定試験)の評価がB以上の者、情報セキュリティマネジメント合格、学生論集に入選した者、ゼミ論文の優秀な者)

(注意事項)

以下の場合は、必ず出願期間前に入試・広報課にお申し出ください。

- ・経済学部以外の学部生
- ・3年次、4年次に演習を履修していない場合
- (2) 本学大学院他研究科を2025年3月31日までに修了見込みの者、または修了後3年以内の者で下記の①~③までのすべてに該当する者。
 - ①成績優秀で、研究意欲と能力を有する者。
 - ②下記に定める学内推薦条件を満たし、指導教員の推薦を得ている者。
 - ③本学大学院研究科を専願する者。

学内推薦条件

本学大学院他研究科1年次修了時、または卒業時の成績がS評価、A評価併せて、20単位以上とする。

[研究生推薦]

下記の(1)~(3)までの全てに該当する者。

- (1) 出願時に本学大学院研究科に研究生として在籍している者。
- (2) 本学指導教員の推薦を受けた者。
- (3) 本学大学院研究科を専願する者。

2. 選考方法

[学内推薦] 面接試験、出願書類〔専門科目(外国書講読を含む)のS評価、A評価は特に高く評価する〕により総合的に判定します。

[研究生推薦] 筆記試験、面接試験により総合的に判定します。

3. 試験科目

[学内推薦]

時間	試 験 科 目	内 容 等
13:00~	面接	研究計画に関連する主題について口頭試問を行います。

[研究生推薦]

時間	試験科目・配点	内 容 等
10:30	外国語 (100点)	英語、日本語の中から1カ国語を選択してください。但し、受験生にとっての第一 言語以外に限ります。(本学大学院研究科で用意する辞書使用可。但し、日本語 辞書は使用不可)
13:00~	面 接	研究計画に関連する主題について口頭試問を行います。

■経営学研究科

1. 出願資格

- (1) 本学のいずれかの学部を2025年3月31日までに卒業見込みの者、または卒業後3年以内の者で、下記の①~③までのすべてに該当する者。
 - ①成績優秀で、研究意欲と能力を有する者。
 - ②下記に定める学内推薦条件を満たし、学部指導教員(演習担当教員等)の推薦を得ている者。
 - ③本学大学院研究科を専願する者。

学内推薦条件

3年次修了時、または卒業時の成績がS評価、A評価併せて60単位以上とする。また、編入学生については、編入前の在籍校の成績と本学3年次修了時成績とを加算する。なお、所定の単位数に満たない場合であっても、特色ある活動、資格等を考慮し出願を認める場合があるので、必ず出願期間前に入試・広報課にお申し出ください。

〔例:海外長期留学、海外交換留学、日本商工会議所簿記検定2級、実用英語技能検定2級、TOEIC®500点以上、 基本情報技術者、学生論集に入選した者、上記に準ずる者〕

(注意事項)

以下の場合は、必ず出願期間前に入試・広報課にお申し出ください。

- ・3年次、4年次に演習を履修していない場合
- ・特色ある活動、資格等の認定を希望する場合
- (2) 本学大学院他研究科を2025年3月31日までに修了見込みの者、または修了後3年以内の者で下記の①~③までのすべてに該当する者。
 - ①成績優秀で、研究意欲と能力を有する者。
 - ②下記に定める学内推薦条件を満たし、指導教員の推薦を得ている者。
 - ③本学大学院研究科を専願する者。

学内推薦条件

本学大学院他研究科1年次修了時、または卒業時の成績がS評価、A評価併せて、20単位以上とする。

2 選考方法

面接試験、出願書類(英語、専門科目にS評価、A評価が多いことを重視)により総合的に判定します。

3. 試験科目

時間	試 験 ;	科目	内 容 等
13:00~	面	接	研究計画について口頭試問を行います。



授業料後払い制度、国の教育ローンのご案内

1.「大学院修士段階における授業料後払い制度」について

2024年度から国による大学院修士段階(博士前期課程)における「授業料後払い制度」が創設されました。ついては、本制度の利用を検討される方は下記の内容をご確認下さい。

【対象者】

以下の条件を全て満たす者:

- ・2025年度春の新規入学者
- ・本人の希望に基づき、在学校(進学先)を通じて申請を行った者
- ・日本学生支援機構(JASSO)の修士段階を対象とした月額5万円または8万8千円の第一種奨学金と同様の家計基準 及び学業成績基準を満たす者
- ・過去に貸与を受けた奨学金の返還が延滞中である等、第一種奨学金の貸与を受けられない事由がない者

【授業料の猶予】

- ・入学手続時に2025年前期授業料の納入を2025年秋まで猶予します。(本制度に採用された場合は、猶予された前期 授業料も後払いの対象となります。)
- ・ただし、支援の対象となる授業料が支援限度額(年額776,000円)を上回る場合、差額の納付が必要となります。 (本学大学院の年間授業料は支援限度額の範囲内です)
- ・入学申込金・諸会費は本制度の対象にはなりません。

【申請方法】

- ①提出書類:「授業料後払い制度」希望申請書 ※本学入試情報サイトよりダウンロードしてください
- ②提出締切日:各入試制度の出願期間内(出願書類に同封してください)
- ③提出先:出願する研究科(出願書類に同封してください)

【注意事項】

- ・本制度は貸与奨学金であり、修了後の所得に応じて、日本学生支援機構に返還する必要があります。また、機関保証 への加入が必要となり、保証料の支払いも必要となります。
- ・本制度の利用を希望する場合は、日本学生支援機構に本制度の予約採用の申請を行う必要があります。(予約採用 は、2024年秋頃から開始となる予定です。(申請方法等詳細は未定))
- ・本制度に採用されなかった場合、別途指定する期限までに授業料を全額納入することが必要となります。
- ・本制度を利用した場合、第一種奨学金の貸与を受けることができませんが、別途「生活費奨学金(貸与・無利子)」 として月額1万円から4万円までの範囲で、1万円単位で貸与を受けることもできます。

2. 国の教育ローン(日本政策金融公庫)

本学に入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。学生お1人につき350万円以内を固定金利(年2.40%〈令和6年5月現在〉)で利用でき、在学期間内は利息のみのご返済とすることができます。詳しくは下記のコールセンターへお問い合わせください。

(教育ローンコールセンター) 0570-008656 (ナビダイヤル)

※上記番号が利用できない場合 03-5321-8656

日本政策金融公庫「教育一般貸付(国の教育ローン)」 https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html ※ホームページからもお申込いただけます。